

Camera Report

カメラレポート



人命救助で3名に感謝状 6月11日

佐久広域連合消防本部は、救急活動に協力したミネベア軽井沢工場の社員齊藤一弘さん、内河信一さん、神津和也さんの3名を消防長表彰し感謝状を贈りました。

齊藤さんらは4月30日夕方帰宅しようとしたところ、工場の駐車場で意識を失った男性社員を発見、車内より救出し心臓マッサージ等の応急手当をしました。その後救急隊員が引き継ぎ病院へ搬送、男性は意識を取り戻し回復しました。



御代田消防署救助隊全国大会出場！ 6月21日(長野県消防学校 長野市)

第27回長野県消防救助技術大会が行われ、御代田消防署は「ほふく救出の部」に佐久広域Aチーム(小林真樹、内堀達也、東城洋里)で出場しました。見事優勝し8月29日北九州市小倉で行われる、第37回全国消防救助技術大会の出場を決めました。同訓練種目の全国大会出場は、佐久広域連合としては2年連続2回目、御代田消防署としては参加8年目で初出場となります。

優勝タイム 41.8秒 (標準タイム 70秒)



佐久広域消防本部は2月に導入した、地上35mまで届くはしご車を披露しました。町や議会関係者を先端のかごに乗せ、はしごを伸ばすと、見学に来ていた園児や町民の方から歓声が上がりました。園児からは、「すごいなあ。自分も乗りたい」「あんなにのぼして、たおれないのかな」との声がかごに付いている放水銃からの水出しも行われました。

佐久広域消防本部、はしご車の披露 6月30日(役場駐車場)

北佐久消防団ポンプ操法および ラッパ吹奏大会

7月6日(佐久合同庁舎)

6月1日に行われた町の大会で優勝した第10分団と、各分団からの選抜者によるラッパ隊が、町の代表として参加しました。結果はポンプの部第3位、ラッパの部第4位でした。

長期間、朝に夕に練習おつかれさまでした。



第10分団 ポンプ操法



ラッパ隊の演奏



北小学校校内音楽会

6月20日

一生懸命練習してきた成果を発表しました。あそびうたを実際にやってみたり、絵や動作で歌を表現したりするなど、楽しい演奏もありました。



南小学校校内音楽会

6月25日



南小学校6年生わが家のセーフティーリーダー委嘱式

6月26日(南小学校)

子どもたちの防犯意識を高めようと、佐久警察署と佐久防犯協会連合会は南小学校6年生102名に「わが家のセーフティーリーダー」の委嘱を行いました。新村邦彦佐久警察署長からは「下級生や地域みんなの見本になり、また家でこのことを話して、家族で防犯や交通安全について考えてみてください」と話がありました。児童代表の居垣大地君は、「下級生や家族に安全を呼びかけたい」とあいさつをしました。



塩野コミュニティーセンターでのそば打ち

体験することで農業、食の大切さを実感！

塩野中山間地営農事業組合では、自家製そば粉をつかったそば打ち体験を実施しています。6月10日、東京都中野区若宮小学校3年生がそば打ち体験に訪れました。最初はなかなかうまくこねることができませんでしたが、時間がたつと指導の方からも上手だねと声をかけられるようになりました。太さはバラバラだけど、自分でつくったおそばなので、その味も格別においしいとのことでした。



南小学校3年生玉ねぎ収穫体験

女性ネットワーク21では子どもたちが食べるものだからと、特別な思いを込めて、無農薬で安全な玉ねぎ作りをしてきました。その収穫時期となり6月26日、南小学校3年生が収穫体験をしました。お土産には大きいものを選んで、帰ったら早速料理をしてもらおうと嬉しそうに話していました。6月28日は一般販売が行われ、多くの方がネットいっぱいに収穫していました。

生産者の方と一緒に収穫を楽しみながら、生産者の思いや労働の大変さも実感した収穫体験でした。